第3章 モデムでインターネットに接続する

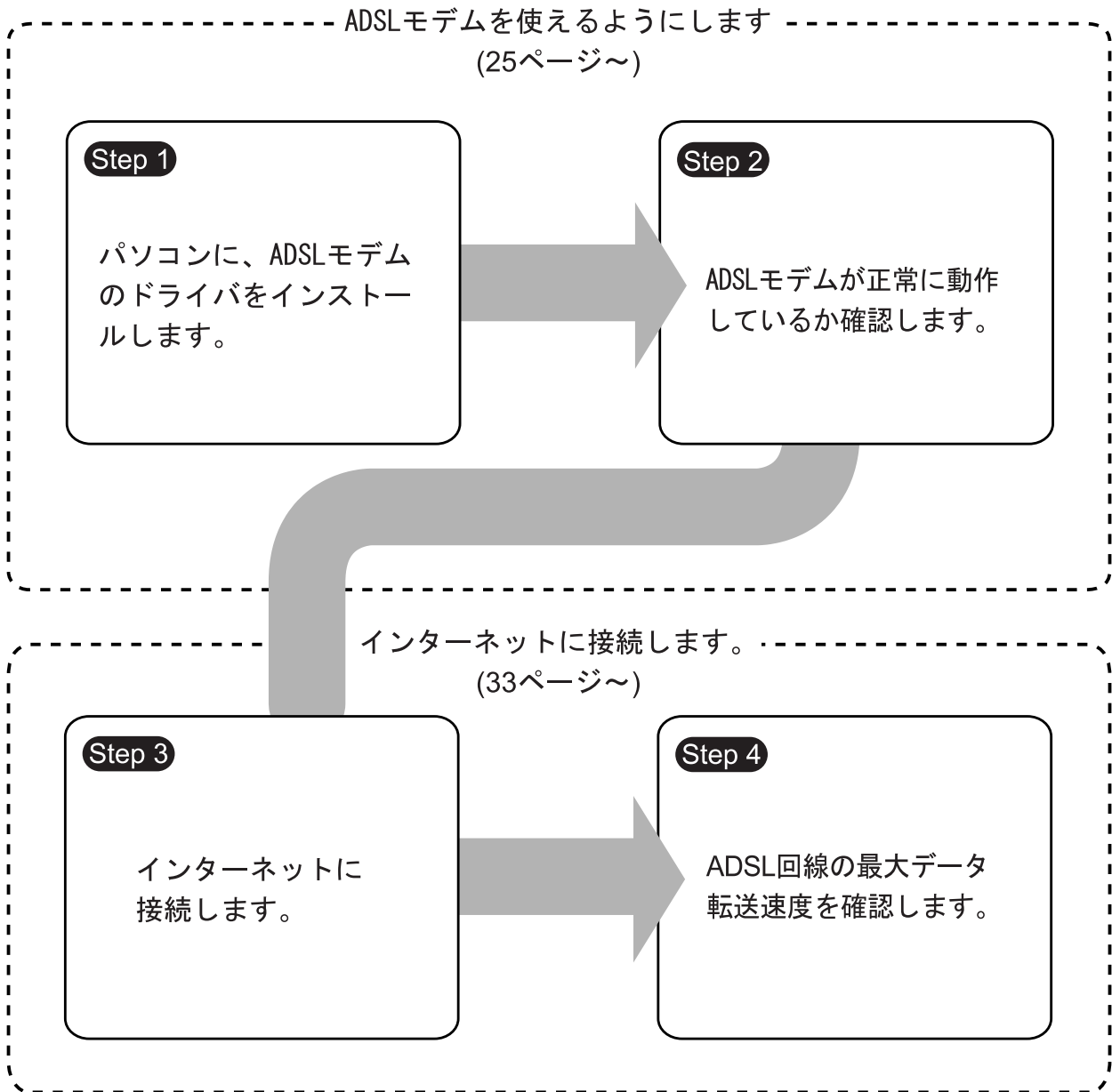
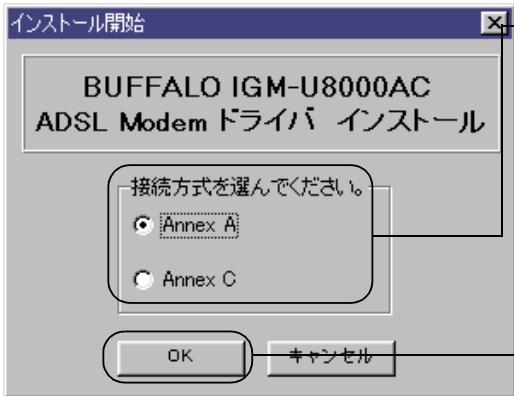
■この章でおこなうこと

ADSLモデムを使って、インターネットに接続するための設定をおこないます。

3.1 インターネットに接続する準備をする

3.2 インターネットに接続します

作業の流れ

ADSL 回線を使用して、パソコンからインターネットに接続する手順は、以下の通りです。

3.1 インターネットに接続する準備をする

Step 1 ADSL モデムのドライバをインストールする

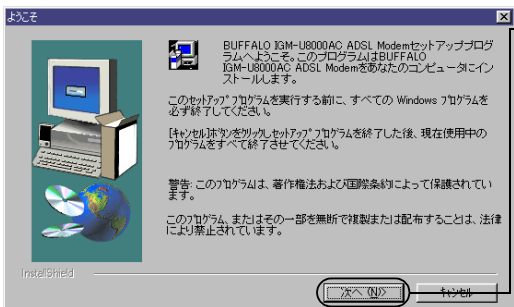
⚠注意
- ドライバのインストールをおこなう前に、「ドライブ構成の確認」（P14）をおこなってください。
- プロバイダから配布される PPPoE 接続ツール (フレッツ接続ツールなど) をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。
- 本書に記載の設定内容は弊社にて情報収集を行ったものですが、ADSL 特有の回線状況 (NTT 局舎からお客様宅までの距離や回線品質など) により、ご使用いただけない場合があります。ご使用いただけない場合、本製品の返品以外の保証 (開通工事費用や回線変更料金など) はできかねます。あらかじめご了承願います。

メモ　WindowsXP/2000 をお使いの場合は、コンピュータの管理者（Administrator 等）権限を持ったログイン名でログインします。

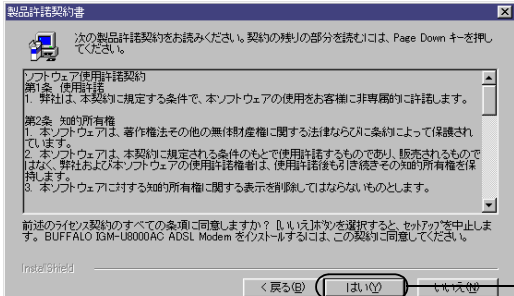
1 パソコンの電源を入れます。
<u>このとき、ADSL モデムはまだ USB ポートに接続しないでください。</u>

2 「IGM-U8MACT ドライバ CD」を CD-ROM ドライバに挿入します。

3 ［スタート］ー［ファイル名を指定して実行］を選択して、「名前」欄に「d:¥setup」（CD-ROM ドライブが D の場合）を入力して、［OK］をクリックします。

4

お使いのプロバイダに合わせて、接続方式を選びます。

［OK］をクリックします。

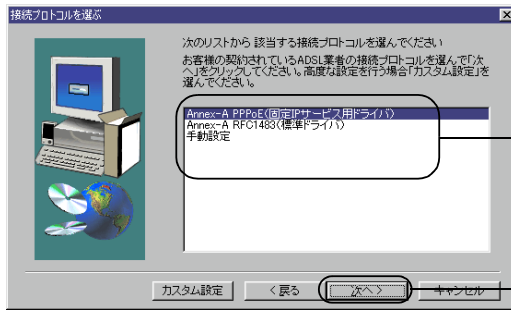
接続方式は、契約しているプロバイダによって異なります。選択する接続方式は、下記の表を参照するかプロバイダにお問い合わせください。

接続サービス名(ADSL接続会社名)	回線
フレッツADSL(NTT東日本) 8Mbps、1.5Mbps	Annex C
フレッツADSL(NTT西日本) 8Mbps、1.5Mbps	Annex C
xxx-ACCAプラン(ACCAネットワークス) 8Mbps、1.5Mbps	Annex C
xxx-eAccessプラン(eAccess) 8Mbps、1.5Mbps	Annex C
JDSL(日本テレコム) パーソナル 8Mbps、1.5Mbps	Annex C
Yahoo!BB(Yahoo!)	Annex A

5

［次へ］をクリックします。

6

［はい］をクリックします。

7

下記の表を参照して、お使いのプロバイダにあったドライバを選択します。

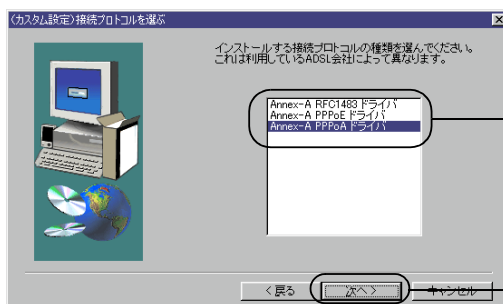
［次へ］をクリックします。

■ Annex A の場合

接続サービス名（ADSL接続会社名）	ADSL接続方式
Yahoo!BB（Yahoo!）	RFC1483（標準ドライバ）

■ Annex C の場合

接続サービス名（ADSL接続会社名）	ADSL接続方式
フレッツADSL（NTT東日本） 8Mbps、1.5Mbps	PPPoE（フレッツADSL用ドライバ）
フレッツADSL（NTT西日本） 8Mbps、1.5Mbps	PPPoE（フレッツADSL用ドライバ）
xxx-ACCAプラン（ACCAネットワークス） 8Mbps、1.5Mbps	PPPoA（ACCAネットワークス専用ドライバ）
xxx-eAccessプラン（eAccess） 8Mbps、1.5Mbps	PPPoA（標準ドライバ）
JDSL（日本テレコム）　パーソナル 8Mbps、1.5Mbps	PPPoA（標準ドライバ）

「手動設定」を選択した場合は、以下の画面が表示されます。

お使いのプロバイダにあったドライバを選択します。

［次へ］をクリックします。

下記の表を参照して、値を設定します。

※「ADSL 符号化方式」の項目は、「自動認識」以外に設定してください。

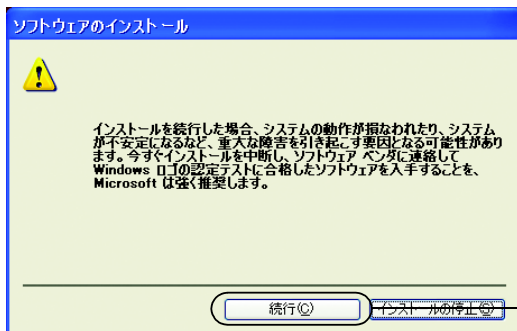
［次へ］をクリックします。

接続サービス名(ADSL接続会社名)	VPI	VCI	カプセル化方式	ADSL符号化方式
フレッツADSL(NTT東日本)8Mbps	0	32	RFC 2516 PPPoE LLC	G.DMT
フレッツADSL(NTT西日本)8Mbps	0	32	RFC 2516 PPPoE LLC	G.DMT
フレッツADSL(NTT東日本)1.5Mbps	0	32	RFC 2516 PPPoE LLC	G.lite
フレッツADSL(NTT西日本)1.5Mbps	0	32	RFC 2516 PPPoE LLC	G.lite
xxx-ACCAプラン(ACCAネットワークス)8Mbps	0	35	RFC 2364 PPPoA LLC	G.DMT
xxx-ACCAプラン(ACCAネットワークス)1.5Mbps	0	35	RFC 2364 PPPoA LLC	G.lite
xxx-eAccessプラン(eAccess) 8Mbps	0	32	RFC 2364 PPPoA VCmux	G.DMT
xxx-eAccessプラン(eAccess) 1.5Mbps	0	32	RFC 2364 PPPoA VCmux	G.lite
JDSL(日本テレコム) パーソナル 8Mbps	0	32	RFC 2364 PPPoA VCmux	G.DMT
JDSL(日本テレコム) パーソナル 1.5Mbps	0	32	RFC 2364 PPPoA VCmux	G.lite
Yahoo!BB(Yahoo!)	0	35	RFC 1483 IPoA Bridged LLC	T1.413

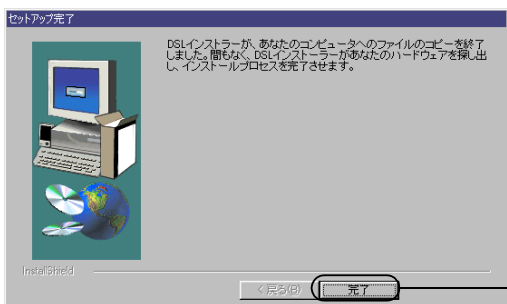
⚠注意　本書に記載がある回線業者は、必ずしもすべてが弊社で接続確認済みの対応業者ではありません。本製品の対応回線業者とその設定値については、airstation.com（http://www.airstation.com）の対応一覧に記載するものを最新情報とします。

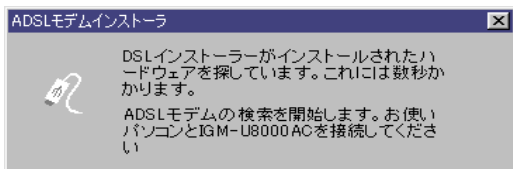
8

設定内容を確認します。

※ 設定内容に誤りがある場合は、［戻る］をクリックして、再度設定してください。

［次へ］をクリックします。

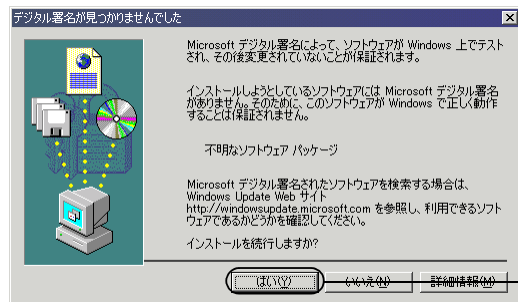
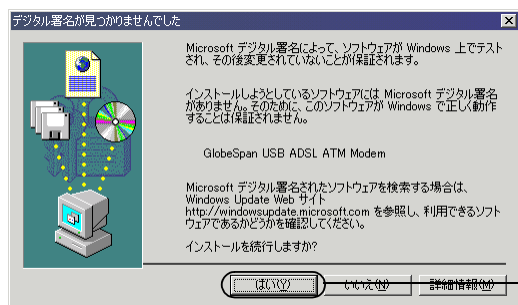
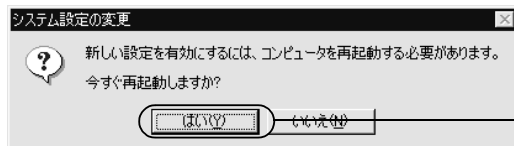
WindowsXP の場合は、ここで左のような警告画面が2回表示されます。弊社ではこのドライバで動作確認済みですので、［続行］をクリックしてインストールを続けてください。

9

［完了］をクリックします。

10

<u>ここで、付属の USB ケーブルで、ADSL モデムとパソコンを接続します。</u>

⚠注意　**接続時の注意**

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- ADSL モデムおよび付属の USB ケーブルのコネクタ部分には手を触れないでください。
- ADSL モデムをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。
- ADSL モデムは、パソコンの USB ポートに直接接続して使用することを推奨します。

11 ADSL モデムが認識されて、インストールが開始されます。
WindowsXP/2000 の場合は、インストール途中に次のような画面が表示されます。

「Windows で正しく動作することは保証されません」と表示されますが、動作保証は、弊社でおこなっております。
そのまま、[続行]（WindowsXP の場合）または [はい]（Windows2000 の場合）をクリックして、インストールを続けてください。

12

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックします。

これで、ADSL モデムのドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、モデムが正常に動作していることを確認します。

Step 2 ADSLモデムが正常に動作しているか確認する

ADSL モデムのドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、ADSL モデムが正常にインストールされていることを確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
WindowsXP をお使いの方は、［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
WindowsXP/2000 をお使いの方は、「ハードウェア」タブをクリックして、［デバイスマネージャ］をクリックします。

3

［ネットワークアダプタ］の下に「BUFFALO IGM-U8000AC ADSL Modem Annex-X(xxx)」が表示されていて、×や！がついていないことを確認します。

表示されるドライバ名称は、以下の通りです。

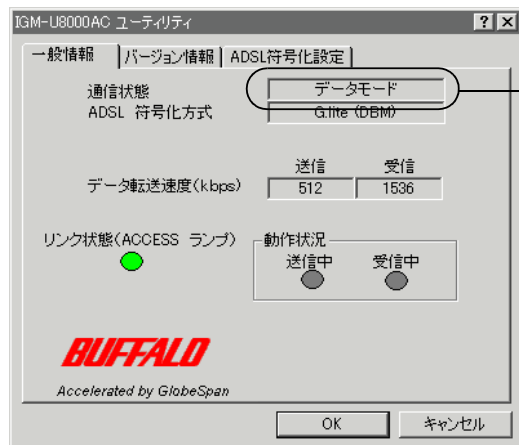
AnnexA の場合：BUFFALO IGM-U8000AC ADSL Modem Annex-A(xxx)

AnnexC の場合：BUFFALO IGM-U8000AC ADSL Modem Annex-C(xxx)

※ xxx は、接続プロトコル（PPPoA&E など）が表示されます。

⚠注意 ドライバが表示されないときや、×や！がついているとき
「BUFFALO IGM-U8000AC ADSL Modem Annex-X(xxx)」が表示されないときや、×や！がついているときは、モデムが正常に動作していません。「第 4 章の 困ったときは」の「ADSL モデムのドライバを削除したい」（P41）を参照してドライバを削除した後、再度インストールをおこなってください。

4 タスクバーに登録された「IGM-U8000AC ユーティリティアイコン 」をダブルクリックしてモニタ画面を表示します。

5

「通信状態」に「データモード」と表示されていることを確認します。

リンク状態　　：点灯（緑）

⚠注意　パソコンの起動後、2～3分以上経過しても「データモード」と表示されないときは、モジュラケーブルの接続が正しいか確認 (「ADSL 回線への取り付け」（P18）参照) してから、第4章「困ったときは」（P37）を参照してください。

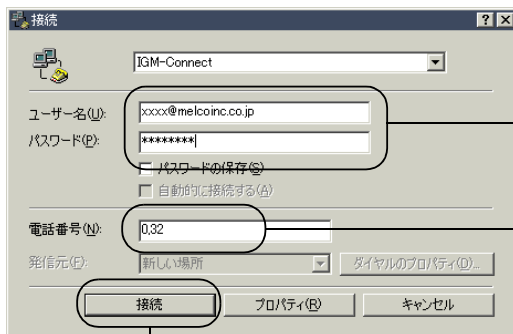
3.2 インターネットに接続します

Step 3 インターネットに接続する

メモ
- Yahoo!BB などで P27 の手順 7 で「RFC1483（標準ドライバ）」を選択した場合、リンク状態（P32 の手順 5 で確認できます）が点灯（緑）していればそのままインターネットに接続できます。
- P27 の手順 7 で PPPoA または PPPoE を選択した場合は、下記の手順でインターネットに接続してください。

1 デスクトップ上の「IGM-Connect」アイコンをダブルクリックします。

2 以下の画面が表示されますので、プロバイダから指示された「接続ユーザ名」と「接続パスワード」を入力します。（契約後、プロバイダから送られてくる資料を参照してください）

WindowsMe/98 の場合

「接続ユーザー名」と「接続パスワード」を入力します。

「0,32」または「0,35」が自動的に入力されます。この値は変更しないでください。

［接続］をクリックします。

WindowsXP/2000 の場合

「接続ユーザー名」と「接続パスワード」を入力します。

［ダイヤル］をクリックします。

注意
- 「接続ユーザー名」「接続パスワード」を入力するとき、大文字・小文字に注意してください。
- プロバイダによっては、「ユーザー名」欄に「接続ユーザ名」＋「@」＋「プロバイダ識別子」を入力する必要があります。

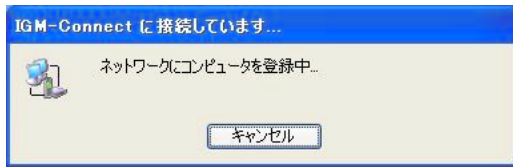
3

ADSL接続 との接続

接続を完了しました。

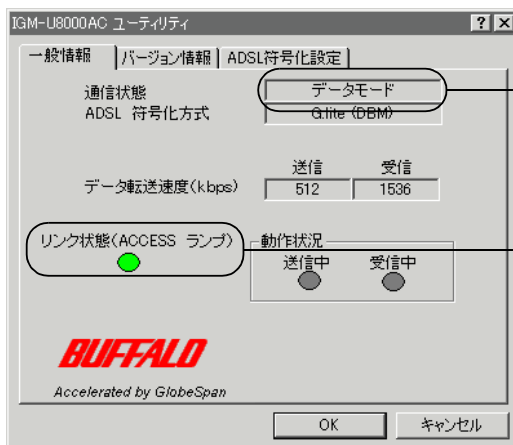
閉じる

1 クリック

「接続が完了しました」と表示されたら、［閉じる］をクリックします。

WindowsXP をお使いの方は、左の画面が表示されます。画面が消えるまで、そのままお待ちください。

4 タスクバーに登録された「IGM-U8000AC ユーティリティアイコン」をダブルクリックして、モニタ画面を表示します。

5

モニタ画面の表示が、下記の状態になっていることを確認します。

通信状態　：データモード
リンク状態：点灯（緑）

「リンク状態」が点灯（緑）しないときは、「リンク状態ランプが点灯しない」（P39）を参照してください。

インターネットに接続されました。

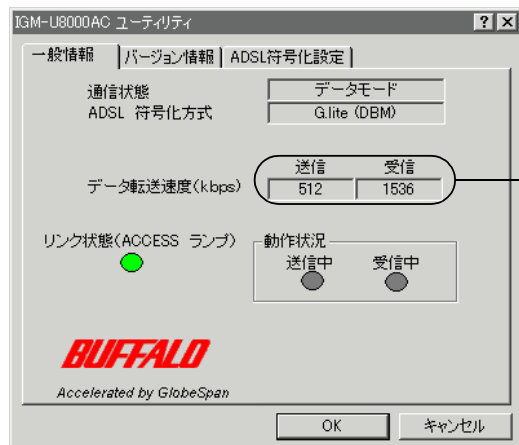
Step 4 最大データ転送速度を確認する

実際にインターネットにつなげて、正常に ADSL 回線が使用できているか確認をおこないます。

接続速度の確認

実際に接続されている回線速度を調べます。

1 タスクバーに登録された「IGM-U8000AC ユーティリティアイコン」をダブルクリックして、モニタ画面を表示します。

2

表示された画面内のデータ転送速度を確認します。通常、600kbps 以上の受信速度が表示されます。（1.5Mbps サービスの場合）

⚠注意　データ転送速度とは、実際にデータを転送する際の限界速度のことです。

接続速度が確認できたら、ADSL モデムの設置は終了です。

※ 通信速度については、お客様が契約されている通信業者にお問い合わせください。なお、データ転送速度は環境によって変化する場合がありますので、何度か接続して確認されることをお勧めします。